

新任保育士等研修 開催要綱

趣旨 保育実践における基礎的な知識・技術等を再確認することや、こどもの発達や保護者支援等における役割を理解することが保育の専門性に繋がります。保育者として、自身がこれから目指していく「将来像」を具体的に考えるために開催します。

<この研修のポイント>

- 「日頃の保育」の確認ができます
- すぐに使える保育技術が習得できます
- 同じ立場の新任保育者同士で高め合うことができます

<こんな方におすすめ>

- 新任保育士等としての目指す保育のあり方や将来について考えたい方
- 保護者支援や安全管理など、日頃戸惑うような場面について対応を学びたい方
- 他の園で働く保育者の取組や姿勢など見識を広めたい方

開催形式

集合

対象

現職経験年数が3年未満の保育所保育士等

定員

各80名

※申込み多数の場合は、一事業所あたりの受講者数を制限させていただく場合があります。

日程・会場

- ①令和8年6月18日（木）～6月19日（金）
 - ②令和8年7月23日（木）～7月24日（金）
- 札幌市／かでの2. 7 8階 820研修室 他

研修費用

4,000円（共通教材費）

申込期間

- ①令和8年4月10日（金）～5月8日（金）
- ②令和8年5月11日（月）～6月8日（月）

受講可否

- ①令和8年5月15日（金）までにご連絡します。
- ②令和8年6月16日（火）までにご連絡します。

プログラム

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日 目	11:50~12:20	受付	研修費用の支払い
	12:20~12:30	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	12:30~14:30 820 研修室	講義1・討議1 「新任保育士等として目指す 能力と将来像」	こどもの育ちや保護者支援のために、自己研鑽が必要であることを理解し、保育者として目指す将来像について考えます。 「こどもを尊重する」ことや「こどもの人権擁護」について、改めて意識を高め、自身の保育を振り返ります。
	14:30~14:30	休憩	
	14:30~16:30 820 研修室	講義2 「保護者支援と家庭支援」	保育所には「子どもを預かる場」とどまらず、家庭や保護者とつながりや支えていく役割が強く求められています。 保護者支援を通して、より総合的な子育て支援について学びます。
2 日 目	9:30~11:30 12:30~14:30 820 研修室	講義3・討議2 「安全管理と安全教育の重要性」	保育現場における事故防止や安全管理について、再確認します。 さらに、こどもが危険から身を守ることを学び、自らの力で安全に行動するための安全教育について学びます。
	11:30~12:30	休憩・昼食	
	9:30~11:30 12:30~14:30 レクリエーション室	講義4・実技 「こどもの発達と運動遊びの意義」	こどもの発達において、運動がどのような役割を持ち、どのような効果が期待できるのかを学びます。 運動遊びで培われる筋力やバランス力、創作活動から養われる指先や脳の活動等、日々の保育で実践している遊びの意義を考えます。
	14:30	閉講	

本研修は、北海道の委託を受け実施します。